スロープ選びのポイント

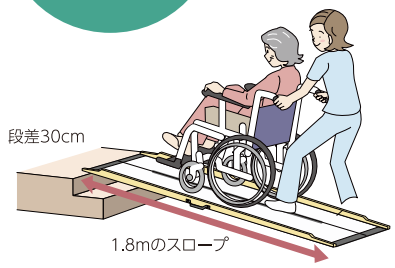
スロープの長さ　傾斜角度を目安にスロープの長さをお選びください。

車いすの車種や車いす利用者の体重、介助する方の体力等の条件により、使用できる段差・角度には、個人差があり、スロープ傾斜角度の設定が異なります。傾斜角度表等を参考にスロープ長さをお選びください。

注意:介助者の体力、車いすの車種などの条件によって傾斜角度の設定は異なります。

傾斜角度10度　基本の角度

段差の約6倍



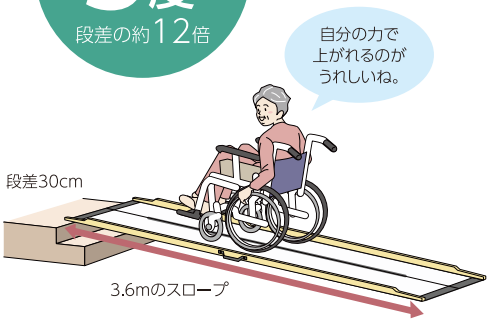
傾斜角度10度がスロープ長さの基本になります。電動車いすの自走はもちろん、介助の方がより楽に車いすを押すことができます。

例えば段差30cmに傾斜角度10度でスロープを設置したいとき

30cmの約6倍 ▶1.8mのスロープ

傾斜角度5度　自走用に

段差の約12倍



ゆるやかな傾斜です。車いすに乗る方は、ほぼ自走で走行することができます。下りる時も加速がつきにくいので、余裕をもって走行しやすくなります。

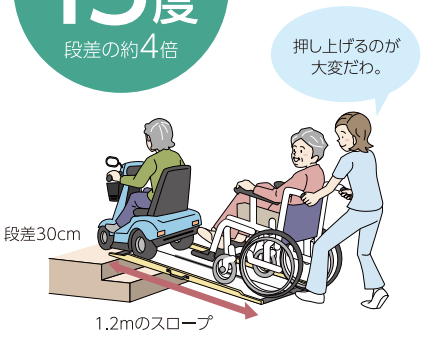
公共施設など常設スロープの場合には、傾斜角度4度未満がおすすめです。

例えば段差30cmに傾斜角度5度でスロープを設置したいとき

30cmの約12倍 ▶3.6mのスロープ

傾斜角度15度　狭い場所に

段差の約4倍



かなり急な傾斜になります。傾斜角度15度以上の使用はおやめください。また、電動車いすの車種によって登板能力は異なりますので、ご確認ください。

※電動車いすは、スロープ上端部分が当たらないか確認してからご使用ください。

例えば段差30cmに傾斜角度15度でスロープを設置したいとき

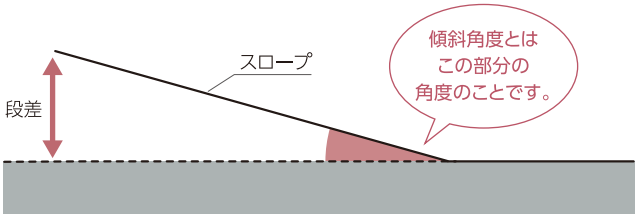
30cmの約4倍 ▶1.2mのスロープ

傾斜角度表　傾斜角度表を参考にスロープの長さを決めてください。

段差高さ / スロープの長さ	5 cm	10 cm	15 cm	20 cm	25 cm	30 cm	40 cm	50 cm	60 cm	70 cm	80 cm	90 cm	1.0 m
スロープ 40cm	7°	14°	22°										
スロープ 60cm	5°	10°	14°	19°									
スロープ 90cm	3°	6°	10°	13°	16°	19°							
スロープ 1.2m	2°	5°	7°	10°	12°	14°	20°						
スロープ 1.5m	2°	4°	6°	8°	10°	12°	15°	19°					
スロープ 1.8m		3°	5°	6°	8°	10°	13°	16°	19°				
スロープ 2.1m		3°	4°	5°	7°	8°	11°	14°	17°	20°			
スロープ 3.0m			3°	4°	5°	6°	8°	10°	12°	13°	15°	17°	19°

使用するスロープの長さと段差高さの交わったところがスロープの傾斜角度です。
(例)段差30cmの場所に1.8mのスロープを利用した場合の傾斜角度は**約10度**となります。

※各スロープの有効長は多少異なります。表での角度はあくまで目安です。



注 意

※電動車いすの登坂能力はメーカーによって異なりますので、仕様書等をご確認ください。一般的に使用できる傾斜角度は最大15度程度までです。
※車いす及び車いすご利用者の重さや介助者の体力により使用できる段差・角度には個人差があります。
※スロープの常設により、杖歩行者などに影響を及ぼす場合があります。
※必ず介助者が付き添い使用してください。